

国保料 今年4・85% 連続値上げ ストップへ声あげよう!

6月に2013年度決算額が示され、国民健康保険運営協議会で保険料率が示されました。今年度の国保料は、昨年度に比べ4.85%の引き上げが決まり、すでに被保険者へ通知されています。

一般質問でかわの恵子は、黒字分や基金の活用で、保険料の引下げを求める立場で、特定検診の心電図全員検査の復活、後期高齢者医療でやっている人間ドッグ助成など予防・早期発見へのとりくみが必要だと求めました。

2億3千万円の大幅黒字

2013年度決算見込みの「歳入から歳出を引いた差引額」は2億3千万円、大幅な黒字です。この大幅黒字はジェネリック（後発）医薬品の推奨、レセプト点検の徹底で過剰診療のチェックなど現場・担当課の努力もありますが、6年間連続値上げの、高い国保料によるもので、2012年度決算では3000万円を越える徴収不能金も出ています。

所得100万 40歳代4人家族モデル世帯 年間20万円近い 国保料に

夫婦と子ども2人の4人世帯、所得100万円の世帯で、6年間で年間44000円の値上げになっています。さらに今年の増税なども重なり「もう払えない」悲鳴が聞こえてきます。

保険給付費(医療費)増は1.04倍

2012年度 22億3570万円
2013年度 23億4080万円

医療費の対前年比は1.04倍です。医療費の伸びよりも保険料引き上げ幅の方が大きく上回っています。

「必死で基金を積み立てる」根拠なし!

2015年度から国の保険財政共同安定化事業の対象が拡大され、各自治体が「予想外の医療費支出に備える」必要はなくなります。今後は黒字分や基金を保険料値下げにあてるのが可能になり、「払える保険料へ」改善させるため、ひき続きがんばります。

清掃工場「包括民営化ありき」の議論 待った

島本の焼却炉は府内でも数少ない 8時間運転 課題は山積

島本町は今年度、包括運営方式の審査会をたちあげ、老朽化対策・延命策で年間1億円の大規模修繕が必要となる「清掃工場」を、実質的に民間委託する方向について本格的な議論を始めるとしています。

私たち議員団は、「8時間運転している焼却炉」を16時間以上の連続運転にすることが燃料費軽減・焼却炉の延命に向けての効果的な方策だと求めてきました。

さらに、高槻市との間で進めている広域行政勉強会の協議経過を報告し、住民への理解を求めながら、さらに交渉を前へ進める努力をするべきです。

清掃工場



広域連携か、直営続行または民営化か? 複数案を示せ

「民営化」は審査会の検討結果と、直営更新(改造)、広域行政の少なくとも3つの方向性・複数案を提示し、住民の意見や疑問に答える説明会を設けるべきです。

子どもたちの 最善の利益を求めて

島本町に良い条例を作らせる取り組みを

制度に対する細かい部分への国の方針がいまだ出揃わず、町としても確定的な答弁は難しい、という段階ではありましたが、新しい条例が出る前に意見が言える最後の議会でもあり、いくつかの質問と、条例制定にあたっての意見を一般質問の場で述べました。

条例制定にあたっては、「子どもには保育を受ける権利があり、島本町に保育を提供する責任があること。その保育を提供する場合は保育所であること。その保育所で、保護者と連携して子どもを守り育てる、という姿勢を確立すること」を条例に盛り込み、そのような姿勢で施策を進めるよう強く求めました。

9月議会に条例案が出される予定です。

国基準を上回っている部分については、それをしっかり条例に入れること、新たに開設されるかもしれない小規模保育所については保育の質をきちんと確保できるものにするなど、良い条例を提案するよう、町に求めていくことが必要です。

パスポートの発行事務は 住民の利益を最優先に 島本町で行う方がよいのでは?

島本町は大阪府に対して、2014年度中に旅券事務の移譲を受けると申し出ています。町は、この事務を7月22日に、高槻市に対し、事務委託したいとの申し入れを行いました。

島本町直営で事務を行った場合

- ① 島本町役場住民課窓口で受付・審査・発送・相談業務
大阪府証紙・収入印紙購入、申請書類等を確認の上、旅券引換書を受領
- ② 大阪府において旅券作成のうえ島本町役場へ送付される
- ③ 島本町役場住民課窓口で
上記旅券を引換書等確認のうえ受領

提案前に子ども子育て新制度の説明会を

大きく制度が変わることについて、町には、住民の皆さんに、せめて当該の保育所、学童保育所、幼稚園の保護者には説明をする責任があると考えますが、町は今のところ、すべてが決まってからの開催を予定しているようです。ここでも、住民の皆さんと一緒により良い島本を作ろうとしない、という町の一贯した姿勢が表れており、問題があると考えています。

日本共産党町議会議員団で 緊急要望提出

2014年8月1日付けで

学童保育室の設備・面積基準・職員資格など、子どもの発達保障にふさわしい水準を／保育所はまず全クラスに正規職員を配置することを前提に、臨時職員の正規化を／小規模保育所の保育士の専門性は国の「参酌基準」どおりにせず、保育士資格を求めた慎重な対応を／保育所・学童保育室・幼稚園の保護者、これから入園入所を希望する予定の保護者に対し説明会を実施し、意見・要望の聴取を など 9月議会の条例案提案・計画制定に向けて緊急要望書を提出しました。引き続き皆さんのご意見をお寄せください。

高槻市に事務委託した場合

- ① 島本町役場で住民票の交付を受ける
- ② 高槻市パスポートセンター窓口で受付、審査、発送、相談業務（破線部は島本直営と同じ）
- ③ 大阪府において旅券作成のうえ高槻市パスポートセンターへ送付される
- ④ 高槻市パスポートセンター窓口で
上記の旅券を引換書等確認のうえ受領
(交付のみ日曜日可)

島本町民のパスポート申請件数は

年間 約1200件、1日5件ほどです。

町当局は「今後の高槻市との広域行政・連携を見通し、高槻市に委託すべき」と事務を進め、9月議会前半に提案の見通しです。

私たちは町民の利便性を考え、町直営で実施すべきと考えます。住民の皆さんのご意見をお聞かせください。

2014年6月23～25日に議会が開催されました。日本共産党島本町会議員団の見解をお知らせします

2014年6月25日夜8時
町立プール廃止

・解体設計予算が可決
予算議会で「今夏開催は見送る」と苦渋の選択に至ったばかりでした。6月10日議会運営委員会「議案概要説明」で議会に初めて正式に「廃止条例案」と解体に向けての予算が示され、2週間後に本会議提案、住民への周知や意見を聴く時間はまったくとれない、超スピードの審議でした。広く、長く島本の青少年健全育成の役割を果たした、町立プール廃止後の方向性は何ら示されず、今年度中に解体されることに決まりました。

社会教育委員や関係者を参考人招致するなど、徹底審議を求め
本会議最終日に廃止条例が提案され、審議は夜間に渡りました。最終、河野議員より「委員会付託(≒継続審査)」の動議を提出、提案は、担当の民生教育消防常任委員会で、社会教育委員会議や住民、関係者の参

し尿中間処理建設 3つの候補地
「最終候補地」選定には
住民説明会を開いてください

町は隣接の自治会に説明、「反対意見はない」と議会で答弁していますが、このまま9月議会で実施設計の予算提案へ進める段階ではないと考えます。
A: 淀川水防用緊急備蓄土砂置場
B: 水無瀬川緑地公園
C: 住民ホール跡地の一部と隣接地で、本体工事費用は一律5億円、最終候補地が住民・議会の理解を得た

考人招致など、慎重審議しようというものです。しかし、賛成少数(平野・戸田・外村・佐藤、河野の5人)で否決、直後に町提案の廃止条例案の採決が行われ、関、田中、伊集院、野村、村上、清水、岡田、川嶋、戸田議員が賛成し、廃止が決まりました。

教育子ども部は4月24日すでに「廃止」条例を起草していた
3月26日の議会で決まった「2014年度プール休止」は、PTA連絡協議会総会のあいさつで報告しただけ、PTA、児童生徒へのプリント配布や、疑問にこたえる時間もとらずに、いきなり廃止が提案されたものです。

議員全員協議会でも 知らせず
広報しまもとで「廃止に向けて事務をすすめている」と町は記載していますが、予算議会でも明言せずに、教育子ども部は廃止へ一気に進めることを、4月以降議会の正式な場で表明していません。議会軽視の執行部の進め方、「通年議会」で年中、審議調査ができるのに、「即決」で良しとするやり方は問われるべきです

として、測量・設計に1年、開発許可・造成に1年、工事に1年、運転開始までに3年を要すると町は示しています。
3ヶ所の候補地には「旧建設省土砂置き場」の国有地も含まれますが、都市計画マスタープランの変更や用地の払い下げを求める交渉内容は明らかでなく、用地買収費用なども示されていません。今回、住民ホールあと地を最終選定したとされる「採点結果」は、3ヶ所の候補地で大きな開きもなく、疑問に答える必要があります。同時に現衛生化学処理場(高槻市)からの「撤去」と「町内建設へ」進めてきた経過説明もふまえ、住民説明会開催を求めます。



水無瀬川 今年の台風被害の改修
～ 地元の人たちが私より先に動いていました ～

昨年9月15・16日、台風18号で水無瀬川は大きな被害を受けました。私が、実際に現場を見たのは今年の1月8日でした(檜尾川と水無瀬川)
しかし、地元の関係者は、昨年島本町や大阪府(茨木土木)に当面の改修を働きかけていました、知らなかったとはいえ、私個人の実績のように前回のピラで書いたのは誤りでした。

測量と設計は年度内に予定されていますが、本格的改修はこれからです

7月16日にも水無瀬川を見ました。JR線上流側から水無瀬川付近までは測量・設計は計画されていますが、本格的改修工事の計画は未定です。また、もっと上流ですぐ改修が必要なところもありました。大阪府の予算を増やして、芥川なども含め、河川改修がもっとすすむよう、がんばります。

私たちの町から 安倍自公 政権にレッドカード!
日本共産党の演説会へ ご参加ください

海外で戦争する国づくりを中止し、憲法9条生かした平和日本に / 原発再稼働を止めて「原発ゼロの日本」に / くらし破壊の逆立ち経済を正し、くらし第一で 日本経済を再生へ! 日本共産党の演説会へご参加ください

8月23日(土) 午後1:30～3:30
島本町ふれあいセンター 第四学習室
予定弁士: 辰巳コータロー参院議員
宮原たけし 府会議員 ほか

島本町会議員
かわの恵子

水無瀬2-3-3-506
電話 962-1708
メール:

k-kawano@tcn.zaq.ne.jp
blog「歌いながらこの道を行こう」

島本町会議員
佐藤かずこ

若山台1-2-48
電話 962-6103
メール:

satokid0815@yahoo.co.jp
blog「大すき島本」